




施策

1. 体系図
2. 施策の整理
3. 施策

1

体系図

目指す姿	基本方針	基本施策
人とまちが元気に輝き続ける -Sports City SENDAI-	<div style="text-align: center;">  </div> <p>1 アクティブ ライフスタイルの 推進</p>	<p>重点！施策</p> <p>1-1 スポーツに親しむ意欲の喚起</p> <hr/> <p>重点！施策</p> <p>1-2 子どものスポーツ推進</p> <hr/> <p>重点！施策</p> <p>1-3 高齢者や障害者がスポーツに参画しやすい環境づくりの推進</p> <hr/> <p>1-4 女性のスポーツ参加促進</p> <hr/> <p>1-5 ビジネスパーソンへのスポーツ推進</p> <hr/> <p>1-6 身近にスポーツができる場所・機会の充実</p> <hr/> <p>1-7 スポーツに関わる人材の育成と活動の場の確保</p> <hr/> <p>1-8 トップアスリート等との連携・支援</p>
	<div style="text-align: center;">  </div> <p>2 地域コミュニティ 活性化につながる スポーツ機会の充実</p>	<p>2-1 地域スポーツ活動への興味・関心の喚起</p> <hr/> <p>重点！施策</p> <p>2-2 地域スポーツ活動の機会創出</p> <hr/> <p>2-3 地域スポーツ活動の担い手支援</p>
	<div style="text-align: center;">  </div> <p>3 スポーツを核とした にぎわいの創出</p>	<p>3-1 本市スポーツイベント等への興味・関心の喚起</p> <hr/> <p>重点！施策</p> <p>3-2 スポーツツーリズムの推進</p> <hr/> <p>3-3 スポーツを魅せる環境づくり</p> <hr/> <p>3-4 新たなスポーツ産業等との連携</p> <hr/> <p>3-5 スポーツボランティアの育成・支援</p>

施策の内容

- ① スポーツの楽しみ方や効果等の情報発信
- ② スポーツをするきっかけづくり
- ③ 誰もが気軽に参加できるスポーツイベントの開催

- ① 親子で体を動かすきっかけづくり
- ② 子どもが遊ぶ・スポーツを体験する機会の創出
- ③ 子どもの健康な体づくりと体力・運動能力向上の推進

- ④ 食育の推進
- ⑤ 学校体育の充実
- ⑥ 運動部活動の充実
- ⑦ 競技活動支援

- ① 高齢者のスポーツ活動支援
- ② 障害の有無にかかわらず、誰でも楽しめるインクルーシブスポーツの普及・促進
- ③ 障害者スポーツの普及促進・活動支援
- ④ スポーツ施設のユニバーサルデザイン化等の推進

- ① 女性のライフステージやライフスタイルに合わせたスポーツメニューの提案
- ② 女性のスポーツ参加をサポートする環境づくり
- ③ 親子で体を動かすことができるイベントの開催
- ④ 女性の継続的なスポーツ実施に向けた支援

- ① 気軽にスポーツに取り組み始める環境づくりに向けたプロモーション活動の実施
- ② ビジネスパーソンがスポーツ施設利用促進
- ③ ビジネスパーソンがスポーツ活動機会の充実
- ④ 親子で体を動かすことができるイベントの開催【再掲】

- ① スポーツ施設やスポーツイベント等に関する情報発信
- ② 市民ニーズに応じた施設サービスの充実
- ③ 施設機能の維持・向上

- ④ 広告収入等を活用したスポーツ施設の充実
- ⑤ 身近なところで体を動かせる空間づくり

- ① スポーツ指導者等の養成・資質向上
- ② アスリートや地域スポーツ指導者等を効果的に活用する仕組みの検討
- ③ スポーツ活動に貢献した人の表彰

- ① プロ・トップスポーツチームやアスリート、企業、大学等と連携する仕組みの創出
- ② 本市ゆかりのアスリートが活躍する場の創出
- ③ アスリートの競技活動支援
- ④ 優秀な成績を収めたアスリートの表彰

- ① 地域スポーツ団体の活動紹介やスポーツイベント等の情報発信
- ② プロ・トップスポーツチームや学生等と連携したスポーツ情報・魅力の発信

- ① プロ・トップスポーツチームやアスリート、企業、大学等との連携による地域スポーツ活動の機会創出
- ② 市民参加型の多様なスポーツ・レクリエーション大会やイベントの開催
- ③ 地域スポーツ・レクリエーション活動のイベント開催支援

- ① 地域スポーツ団体の活動支援
- ② 地域スポーツ活動に貢献した人の表彰
- ③ 地域スポーツ団体の活動のあり方に関する検討

- ① 本市のスポーツ大会やイベント等の情報発信
- ② 本市ゆかりのアスリートやプロ・トップスポーツチームとの連携・協働による応援機運の醸成

- ① スポーツコミッションせんだいと一体となった大規模スポーツイベントの誘致・開催
- ② プロ・トップスポーツチームとの連携による誘客促進
- ③ アウトドアアクティビティの活用

- ④ アーバンスポーツの振興
- ⑤ 本市スポーツツーリズムのブランディング化に向けた調査・検討
- ⑥ スポーツコミッションせんだいの機能強化

- ① 様々なスポーツ競技の紹介
- ② 誰もが観戦したくなる・観戦しやすいスポーツ環境の整備
- ③ スポーツレガシーの保存・活用

- ① スポーツにおけるデジタル技術の活用やeスポーツ等新たなスポーツ産業との連携に関する検討
- ② 医学と連携したスポーツ障害の予防、スポーツ医学を活用した健康づくり・体力づくりの推進

- ① スポーツボランティア活動への関心喚起
- ② スポーツボランティアの養成
- ③ スポーツボランティアの活動機会の創出

施策の整理

基本方針 1



アクティブライフスタイルの推進
スポーツで一人ひとりが「元気になる」

No.	施策	する	みる	ささる	関心喚起	実行促進	継続支援
基本施策 1-1 スポーツに親しむ意欲の喚起 重点①施策							
1-1-①	スポーツの楽しみ方や効果等の情報発信	●	●	●	●		
1-1-②	スポーツをするきっかけづくり	●	●	●	●	●	
1-1-③	誰もが気軽に参加できるスポーツイベントの開催	●	●	●	●	●	
基本施策 1-2 子どものスポーツ推進 重点①施策							
1-2-①	親子で体を動かすきっかけづくり	●			●	●	
1-2-②	子どもが遊ぶ・スポーツを体験する機会の創出	●			●	●	
1-2-③	子どもの健康な体づくりと体力・運動能力向上の推進	●				●	●
1-2-④	食育の推進	●				●	●
1-2-⑤	学校体育の充実	●				●	●
1-2-⑥	運動部活動の充実	●				●	●
1-2-⑦	競技活動支援	●					●
基本施策 1-3 高齢者や障害者がスポーツに参画しやすい環境づくりの推進 重点①施策							
1-3-①	高齢者のスポーツ活動支援	●				●	●
1-3-②	障害の有無にかかわらず、誰でも楽しめるインクルーシブスポーツの普及・促進	●			●	●	
1-3-③	障害者スポーツの普及促進・活動支援	●			●	●	●
1-3-④	スポーツ施設のユニバーサルデザイン化等の推進	●	●	●		●	●
基本施策 1-4 女性のスポーツ参加促進							
1-4-①	女性のライフステージやライフスタイルに合わせたスポーツメニューの提案	●			●		
1-4-②	女性のスポーツ参加をサポートする環境づくり	●				●	
1-4-③	親子で体を動かすことができるイベントの開催	●				●	
1-4-④	女性の継続的なスポーツ実施に向けた支援	●					●

No.	施策	する	みる	ささ える	関心 喚起	実行 促進	継続 支援
基本施策 1-5 ビジネスパーソンへのスポーツ推進							
1-5-①	気軽にスポーツに取り組める環境づくりに向けたプロモーション活動の実施	●			●		
1-5-②	ビジネスパーソンへのスポーツ施設利用促進	●				●	●
1-5-③	ビジネスパーソンへのスポーツ活動機会の充実	●				●	●
1-5-④	親子で体を動かすことができるイベントの開催【再掲】	●				●	
基本施策 1-6 身近にスポーツができる場所・機会の充実							
1-6-①	スポーツ施設やスポーツイベント等に関する情報発信	●			●		
1-6-②	市民ニーズに応じた施設サービスの充実	●				●	●
1-6-③	施設機能の維持・向上	●				●	●
1-6-④	広告収入等を活用したスポーツ施設の充実	●				●	●
1-6-⑤	身近なところで体を動かせる空間づくり	●				●	●
基本施策 1-7 スポーツに関わる人材の育成と活動の場の確保							
1-7-①	スポーツ指導者等の養成・資質向上			●		●	●
1-7-②	アスリートや地域スポーツ指導者等を効果的に活用する仕組みの検討			●		●	●
1-7-③	スポーツ活動に貢献した人の表彰			●		●	●
基本施策 1-8 トップアスリート等との連携・支援							
1-8-①	プロ・トップスポーツチームやアスリート、企業、大学等と連携する仕組みの創出	●		●	●	●	
1-8-②	本市ゆかりのアスリートが活躍する場の創出	●	●	●	●		●
1-8-③	アスリートの競技活動支援	●					●
1-8-④	優秀な成績を収めたアスリートの表彰	●					●

基本方針
2

地域コミュニティ活性化につながる
スポーツ機会の充実
“スポーツで人や地域とつながる”

No.	施策	する	みる	ささる	関心喚起	実行促進	継続支援
基本施策2-1 地域スポーツ活動への興味・関心の喚起							
2-1-①	地域スポーツ団体の活動紹介やスポーツイベント等の情報発信	●			●		
2-1-②	プロ・トップスポーツチームや学生等と連携したスポーツ情報・魅力の発信	●			●		
基本施策2-2 地域スポーツ活動の機会創出 重点! 施策							
2-2-①	プロ・トップスポーツチームやアスリート、企業、大学等との連携による地域スポーツ活動の機会創出	●			●	●	
2-2-②	市民参加型の多様なスポーツ・レクリエーション大会やイベントの開催	●			●	●	
2-2-③	地域スポーツ・レクリエーション活動のイベント開催支援	●				●	●
基本施策2-3 地域スポーツ活動の担い手支援							
2-3-①	地域スポーツ団体の活動支援			●			●
2-3-②	地域スポーツ活動に貢献した人の表彰			●			●
2-3-③	地域スポーツ団体の活動のあり方に関する検討			●			●

基本方針
3



スポーツを核としたにぎわいの創出
スポーツで仙台に人が集う

No.	施策	する	みる	ささる	関心喚起	実行促進	継続支援
基本施策3-1 本市スポーツイベント等への興味・関心の喚起							
3-1-①	本市のスポーツ大会やイベント等の情報発信	●	●		●		
3-1-②	本市ゆかりのアスリートやプロ・トップスポーツチームとの連携・協働による応援機運の醸成		●	●	●		
基本施策3-2 スポーツツーリズムの推進 重点①施策							
3-2-①	スポーツコミッションせんだいと一体となった大規模スポーツイベントの誘致・開催	●	●	●	●	●	
3-2-②	プロ・トップスポーツチームとの連携による誘客促進	●	●		●	●	
3-2-③	アウトドアアクティビティの活用	●			●	●	
3-2-④	アーバンスポーツの振興	●	●		●	●	
3-2-⑤	本市スポーツツーリズムのブランディング化に向けた調査・検討	●	●				●
3-2-⑥	スポーツコミッションせんだいの機能強化	●	●	●			●
基本施策3-3 スポーツを魅せる環境づくり							
3-3-①	様々なスポーツ競技の紹介		●		●		
3-3-②	誰もが観戦したくなる・観戦しやすいスポーツ環境の整備		●			●	●
3-3-③	スポーツレガシーの保存・活用		●	●	●	●	●
基本施策3-4 新たなスポーツ産業等との連携							
3-4-①	スポーツにおけるデジタル技術の活用やeスポーツ等新たなスポーツ産業との連携に関する検討	●	●	●	●	●	●
3-4-②	医学と連携したスポーツ障害の予防、スポーツ医科学を活用した健康づくり・体力づくりの推進	●		●	●	●	●
基本施策3-5 スポーツボランティアの育成・支援							
3-5-①	スポーツボランティア活動への関心喚起			●	●		
3-5-②	スポーツボランティアの養成			●		●	
3-5-③	スポーツボランティアの活動機会の創出			●		●	●

3

施策

基本方針 1



アクティブライフスタイルの推進

スポーツで一人ひとりが“元気になる”施策 1-1 スポーツに親しむ意欲の喚起 重点！施策

スポーツは、「する」「みる」「ささえる」様々な形で誰もが気軽に楽しめるものです。生活の中で意識的に体を動かすことの大切さ、朝の体操やウォーキング、階段昇降等、日常生活のちょっとした活動もスポーツであること、楽しく適切にスポーツを継続することが生活の質の向上につながるということを積極的に発信していきます。

さらに、アスリートの活躍を観戦し応援するといった「みる」「ささえる」ことで感動や勇気をもらうなど、誰もが自分に合った形でスポーツに親しむことで、毎日の生活がより楽しく、豊かなものになるということを広く普及啓発し、市民のスポーツ参加への機運を醸成します。

また、スポーツをしない人がスポーツをやってみたくなるようなきっかけづくりや、気軽にスポーツを体験できる機会の提供、スポーツへの興味・関心を高めるための情報発信を行います。



(出典：photoAC)

施策1-1-① スポーツの楽しみ方や効果等の情報発信

啓発キャンペーンの実施や仙台スポーツ情報ナビ^{※12}、SNS^{※13}等の多様なメディアを活用し、スポーツ情報をはじめ、スポーツの楽しみ方や効果等を広く発信します。

市民が必要なスポーツ情報を効率的に入手できるよう情報の集約化を図るとともに、効果的な情報提供に取り組みます。また、ウェブ上で提供する情報については、高齢者や障害者等誰もが支障なく利用できるようウェブアクセシビリティの向上を目指します。

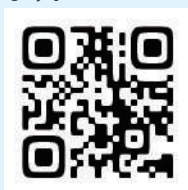
主な事業

- 啓発キャンペーンの実施(マスメディア発信、SNS発信等)
- スポーツナビゲーションせんだい^{※14}や仙台スポーツ情報ナビ、せんだいTube^{※15}等による情報発信
- プロ・トップスポーツチームや学生等と連携したスポーツ情報・魅力の発信

Column

仙台スポーツ情報ナビ

公益財団法人仙台市スポーツ振興事業団が運営するHPで、仙台市のスポーツ情報、各施設・体育館のスケジュールやイベント情報等、幅広く掲載しているだけでなく、市民の皆さんが気軽にスポーツに触れられるよう簡単エクササイズの動画配信等も行なうなど、スポーツ全般に関するさまざまな情報を発信しています。また、仙台市陸上競技場内では、スポーツ施設に関する総合案内窓口「スポーツナビゲーションせんだい」を開設しています。



仙台スポーツ情報ナビ HP
(出典：公益財団法人仙台市スポーツ振興事業団)



※12 公益財団法人仙台市スポーツ振興事業団が運営している情報サイト。仙台市のスポーツ情報、各施設・体育館のスケジュールやイベント情報等、幅広く掲載している。
 ※13 Social Networking Service の略で、登録された利用者同士が交流できる Web サイトの会員制サービスのこと。
 ※14 スポーツ施設に関する総合案内窓口。スポーツ施設利用を含めたスポーツ全般に関するさまざまな情報を発信している。
 ※15 仙台市公式動画チャンネル。仙台市の魅力や市政に関するさまざまな情報を配信している。

施策1-1-② スポーツをするきっかけづくり

スポーツを「する」「みる」「ささえる」ことの楽しみ方をわかりやすく紹介することや、これまでスポーツに関わってこなかった人が気軽にスポーツに親しめるようなスポーツスタイルの提案、まちなかの公共空間等を活用したスポーツ・レクリエーションイベントの開催などにより、スポーツへの興味・関心を高め、スポーツに参加するきっかけづくりを行います。また、スポーツの習慣化に向けた取組みを積極的に実施します。

主な事業

- スポーツを「する」「みる」「ささえる」楽しみ方講座の開催
- 道路・公園等の公共空間を活用したスポーツ・レクリエーションイベントの開催
- アクティブライフスタイル推進に向けた啓発・スポーツプログラムの実施

施策1-1-③ 誰もが気軽に参加できるスポーツイベントの開催

マイタウンスポーツデーや仙台市民レクリエーションまつり、スポーツ施設でのスポーツ教室等、年齢、性別を問わず、多くの市民が気軽にスポーツやレクリエーションを楽しめる機会の充実を図ります。また、スポーツ参加に向けた啓発活動やきっかけづくりとなる講座、イベント等をマイタウンスポーツデーの時期と合わせて実施することで、スポーツ参加への訴求力を高めます。

また、気軽に取り組めるスポーツとして人気の高いウォーキングについては、おすすめのウォーキングコースの紹介やイベント等の開催により積極的に推進していきます。

主な事業

- マイタウンスポーツデーの開催
- 仙台市民レクリエーションまつりの開催
- ウォーキング推進事業

Column

“歩く”のすゝめ

歩くことは、時間がなくても、運動が苦手でも、高価な道具の準備も必要ない気軽に楽しむことのできるスポーツです。令和2年度仙台市スポーツに関する意識調査では、昨年1年間に行った運動スポーツとして「ウォーキング(散歩等を含む)」が58.5%で最多でした。

スポーツ庁では、「歩くことをもっと楽しく、楽しいことをもっと健康的なものにする」として、普段の生活から気軽に歩くことを取り入れることができるよう、「歩く」に「楽しい」を組み合わせることで習慣化を目指す取組、「FUN+WALK PROJECT」を展開し、「歩く」ことを推奨し、普段より+1000歩、時間にとすると約10分「+10(プラステン)」を目標として、一日当たりの目標歩数の目安を8000歩と設定しています。

本市においても、ウォーキングコースの紹介やイベントの開催等、「歩く」を楽しむにつなげられるような取組を積極的に推進していきます。

体力や体調に合わせて無理のない範囲で、楽しみながら歩きましょう。



FUN+WALK PROJECT
(出典：スポーツ庁HP)

施策 1-2 子どものスポーツ推進 重点！施策

生涯にわたる豊かなスポーツライフを実現するための基礎づくりとして、子どものスポーツ活動を推進します。

幼児期・児童期における遊び・スポーツの重要性を保護者に対して啓発するとともに、親子で参加できるイベントの実施や子どもが楽しく遊びやスポーツを体験できる機会の充実など、スポーツを「好きになってもらうこと」「楽しかったと思ってもらうこと」を通してスポーツの習慣化へとつながるような取組みを進めます。

また、学校体育と連携し、アスリート等の派遣や運動やスポーツの多様な楽しみ方を共有できる授業づくりの実践等により、生涯にわたって豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育てるとともに、子どもの体力や運動能力の向上に取り組みます。

施策 1-2-① 親子で体を動かすきっかけづくり

幼児期における遊び・スポーツの重要性に関して、乳幼児健診等の機会を通じた保護者への啓発を行うとともに、親子で体を動かすことのできるイベント等の情報提供や機会の充実など、子どもの健康づくりを支援します。

主な事業

- 乳幼児健診等の事業や親子で参加する行事を通じた保護者への啓発 新規
- 子育て情報サイト「せんだいのびすくナビ^{※16}」と連携したスポーツイベント情報の提供
- キッズスポーツデーやファミリースポーツデー等の開催



マイタウンスポーツデー
(出典：公益財団法人仙台市スポーツ振興事業団)

施策 1-2-② 子どもが遊ぶ・スポーツを体験する機会の創出

多様な遊び・スポーツを体験できるイベントの開催等により、楽しみながら体を動かすことへの興味・関心を高めるとともに、“楽しさ”のほかに“かっこよさ”、“憧れ”等もスポーツをはじめるときの大きな要素になることから、プロ・トップスポーツチームやアスリート等と連携したスポーツと楽しく触れ合う機会の創出に取り組みます。

主な事業

- 多様な遊び・スポーツを体験できるイベントの開催
- プロ・トップスポーツチーム等が連携した親子スポーツ体験イベントの開催 新規
- プロ・トップスポーツチーム等による幼稚園、保育所などへの訪問

※16 子育てに関するさまざまな行政サービス、施設情報、イベント情報など、子育てに役立つ情報を発信している仙台での子育てを応援する情報サイト。アプリ版もあり、スマートフォン等からもアクセス可能。

施策1-2-③ 子どもの健康な体づくりと体力・運動能力向上の推進

子どもの体力・運動能力の現状を把握するとともに、幼児から参加できる子ども向けスポーツ教室の開催や、プレイリーダー※17を活用した日常的に運動・スポーツを実施する習慣の支援などを積極的に展開することで、子どもが体を動かす機会の充実を図ります。

また、保護者や指導者を対象に医学・心理学・栄養学等のセミナーを開催し、子どもの健康的な体づくりと体力・運動能力向上を推進します。

主な事業

- 体力・運動能力調査の実施
- 幼児向けスポーツ教室の開催
- ジュニアアスリート育成セミナーの開催

施策1-2-④ 食育の推進

健康な体づくりには、栄養バランスのとれた食事や適度な運動、十分な睡眠が必要であり、スポーツ活動においても日々のトレーニングに加え、健全な食生活が重要であることから、競技者・指導者・保護者向けのセミナーやイベントを開催するなど、スポーツを通じた食育の推進に取り組みます。

主な事業

- 食事を通じた健康づくりについての情報発信 **新規**
- ジュニアアスリート育成セミナーの開催 **【再掲】**
- アスリートや専門家との連携による食育イベントの開催 **新規**

施策1-2-⑤ 学校体育の充実

体を動かすことへの意欲・関心を高める授業やアスリートの活用等、学校における体育活動を通じて、スポーツが好きな子どもや日常からスポーツに親しむ子どもを増やすとともに、生涯にわたりスポーツが継続できる資質や能力を育てます。

主な事業

- 体力や技能の程度、障害の有無等にかかわらず、運動の多様な楽しみ方を共有できる授業づくりの推進
- アスリート活用事業の推進
- 体育実技補助指導者派遣・武道実技補助指導者派遣

※17 あそび場で子どもと関わる専門スタッフのこと。

施策 1-2-⑥ 運動部活動の充実

保護者の協力や地域スポーツ団体との連携等、学校と地域との協働により、生徒のスポーツ環境の充実を図るとともに、外部指導者の積極的な参画を進めるなど、持続可能な運動部活動の推進に取り組みます。

主な事業

- 部活動外部指導者派遣
- 部活動指導員派遣
- 運動部活動指導者ガイダンス・研修会の実施

施策 1-2-⑦ 競技活動支援

本市スポーツ協会や加盟競技団体等による、指導者の養成・資格取得の支援を進めるとともに、競技団体及び指導者の倫理・コンプライアンスの強化を行います。

また、プロ・トップスポーツチームとの連携によるジュニア期から高いレベルの指導を受ける機会の拡充など、競技力の向上を目指します。

主な事業

- スポーツ指導者等の養成・資格取得支援
- スポーツ指導者の倫理・コンプライアンス強化の推進
- 全国及び国際規模のスポーツ大会に出場する選手または団体等に対する助成

施策 1-3 高齢者や障害者がスポーツに参画しやすい環境づくりの推進 重点！施策

高齢者が日常的にスポーツに親しめるよう、無理なく実施できるプログラムの提供や気軽に楽しめるスポーツ・レクリエーション活動の機会の充実、「元気はつらつチャレンジカード」の利用推奨等、高齢者のスポーツ活動を支援していきます。

また、障害者スポーツの体験会や講演会の開催等により、障害者スポーツの普及促進を図るとともに、スポーツをする機会の充実やスポーツ施設のユニバーサルデザイン※18化の推進等、障害者のスポーツ環境の充実を図ります。

施策 1-3-① 高齢者のスポーツ活動支援

スポーツをすることによる健康増進の効能や、日常生活で簡単に取り組むことができるスポーツ等、スポーツ実施にかかる情報を幅広い手段を通じて発信することにより、スポーツに親しむきっかけづくりを行います。また、安全・安心、かつ、健康に対する効果が得られるようなスポーツプログラムの提供や、「元気はつらつチャレンジカード」によるスポーツ活動の推奨等、高齢者のスポーツ活動の充実に取り組みます。

主な事業

- 「元気はつらつチャレンジカード」の利用推奨
- 高齢者向けスポーツプログラムの提供やスポーツイベントの開催
- 仙台市高齢者生きがい健康祭(スポーツ交流大会)の開催

※18 障害の有無、年齢、性別、人種等にかかわらず多様な人々が利用しやすいよう、あらかじめ都市や生活環境をデザインするという考え方。また、そうしたデザインのこと。

施策1-3-② 障害の有無にかかわらず、誰でも楽しめるインクルーシブスポーツの普及・促進

障害の有無にかかわらず、誰でも楽しめるインクルーシブスポーツの普及・促進を図り、障害のある人もない人もスポーツを通じて触れ合うことで、相互理解を深めることを目指します。

主な事業

- 障害の有無にかかわらず誰でもスポーツを体験できるイベント等の開催



ボッチャを楽しむ様子
(出典：photoAC)

施策1-3-③ 障害者スポーツの普及促進・活動支援

障害者スポーツ団体や選手との交流、障害者スポーツをテーマとした講演会の開催等により、障害者スポーツの普及を促進します。

また、仙台国際ハーフマラソン大会(車いすの部)の開催や障害者スポーツ大会の誘致・開催に取り組むほか、障害者向けスポーツ教室の開催等によるスポーツ活動機会の創出、障害者スポーツ指導員の養成等、障害者のスポーツ活動を支援します。

主な事業

- 障害者スポーツをテーマとした講演会の開催
- 障害者向けスポーツ教室・イベント等の開催
- 障害者スポーツ大会の誘致・開催

施策1-3-④ スポーツ施設のユニバーサルデザイン化等の推進

「使いやすい」「わかりやすい」、安全で持続可能なスポーツ施設を目指し、大規模改修時にあわせたユニバーサルデザインの採用やバリアフリー*19化、多言語化を推進します。

また、障害者がスポーツ施設を安心して利用できるよう、スポーツ施設への障害者スポーツ指導員の配置を進めます。

主な事業

- スポーツ施設のユニバーサルデザイン化、バリアフリー化等の推進
- スポーツ施設への障害者スポーツ指導員の配置 **新規**

施策 1-4 女性のスポーツ参加促進

女性のスポーツ実施率は、20代から40代が特に低い状況にあり、仕事や育児などによる時間的な制約に加えて、スポーツに対する苦手意識や「スポーツ」のイメージが狭いことなどが影響していると思われます。

健康面におけるスポーツの必要性について周知するとともに、個人の体力や生活リズムに合わせた運動プログラムを提案するなど、妊娠・出産・子育て期等の激しい運動ができないときや、仕事や育児で時間や場所に制約がある中であっても、生涯にわたりスポーツを楽しむことができる環境づくりを行い、女性のスポーツへの参加を促します。

また、高い水準でスポーツ活動を継続できるよう、必要な支援に取り組みます。

施策 1-4-① 女性のライフステージやライフスタイルに合わせたスポーツメニューの提案

スポーツナビゲーションせんだいや仙台スポーツ情報ナビ、SNS等の多様な手法により、「食べない・運動しない」生活習慣による痩せ・骨密度低下等の健康リスクの周知や、体を動かすことの効果・効能に関する啓発活動のほか、忙しい合間の「すき間時間」や「ながら」で気軽にできるスポーツメニューの紹介を行うなど、女性がスポーツに取り組めるよう施策を推進します。

主な事業

- 女性特有の健康課題やスポーツの重要性に関する理解促進、ライフステージに応じたスポーツとの関わりについての啓発活動の実施
- ライフスタイル、個人の特性や状況に合わせたスポーツメニューの提案



気軽にできる!
ながらでできる!?
MYスポーツメニュー
(出典: スポーツ庁HP)

職場で自分のデスクに座ったままでできるもの① 「背中ストレッチ(わしのポーズ)」

効果
背中の筋肉のストレッチ
普段デスクワークが中心の仕事をしている方にお勧めです。背中の筋肉のこりをほぐすことで、疲れを取るができます。

シニア アップ	体力 向上	筋力 改善	姿勢 改善	こり 解消	気分 改善
				○	◎

回数/秒数
このポーズを1回当たり30秒キープしてください。
1日に2〜3回くらいやると効果が実感できます。

実施方法

- ①座席で足を肩幅に開き、つま先を広げます。
- ②左手を右の肩(指先が肩甲骨に届く位置)におきます。
- ③右腕を左ひの下の下へ通し、肩から手を離し、膝の前で手の甲を合わせるように腕を絡めます。
- ④体を前に倒します。ひじを床から離すようにして、肩甲骨を広げ、背中の筋肉を伸ばします。

※反対側も同様に行います。

呼吸方法

- 息を吸いながら、両手の甲を合わせるように腕を絡めます。(左回り)
- 息を吐きながら、背中を丸めて体を前に倒します。(右回り)
- 息を吐き終わったら自然呼吸し、このポーズをキープします。

ポイント

- 体を前に倒した際に、手首が丸むようにならないようにキープします。
- できるだけ背中を丸めて腕を前に出します。

より効果を高めるには

- ③で親指を上、小指が下になるように手のひらを合わせて家敷すると、背中が伸びて、ストレッチ効果が上がります。

テレビなどを見たりしながらできるもの① 「ヒップのストレッチ」

効果
お尻のストレッチ
腰痛予防の効果が期待できます。

シニア アップ	体力 向上	筋力 改善	姿勢 改善	こり 解消	気分 改善
				○	◎

回数/秒数
上半身を倒した状態を30秒キープしてください。
1日に2〜3回くらいやると効果が実感できます。

実施方法

- ①腰面を持ち上げずに膝掛け、右足を左ひの足の前に乗せます。
- ②変り足の足指を持ち、左足の向こう側に足先をつけるイメージで前屈します。

※反対側も同様に行います。

呼吸方法

- 息を吐きながら上半身を前に倒します。
- 体を前に倒した時、自然に呼吸し、姿勢をキープしてください。

ポイント

- 体を前に倒すとき、頭の位置が心臓よりも下にならないように注意してください。

より効果を高めるには

- 前傾姿勢で、両手をすねに置くことで、ストレッチ効果が上がります。

※19 障害のある方、高齢者、妊婦や子ども連れの人をはじめとした全ての方々が生産生活をしていく上でバリアとなるものを除去し、新しいバリアを作らない共生社会の実現に向けた概念であり、物理的な障壁のみならず、社会的、制度的、心理的なすべての障壁に対処するという考え方。

施策1-4-② 女性のスポーツ参加をサポートする環境づくり

楽しく体を動かせる女性向けのスポーツプログラムの提供や、食や美容、ファッション等スポーツ以外の付加価値とスポーツを掛け合わせたイベントの開催等、女性がスポーツに参加しやすい環境づくりを進めます。

主な事業

- 女性向けスポーツプログラムの提供やスポーツイベントの開催



オンラインエクササイズ
(出典：photoAC)



スマートライフフェスタ in 横浜スタジアム
(2019年9月開催)
(出典：厚生労働省・スポーツ庁)

施策1-4-③ 親子で体を動かすことができるイベントの開催

キッズスポーツデーやファミリースポーツデー等のイベントを開催し、子どもと一緒に楽しみながら体を動かす機会の充実に取り組みます。

主な事業

- キッズスポーツデーやファミリースポーツデー等の開催 【再掲】

施策1-4-④ 女性の継続的なスポーツ実施に向けた支援

女性指導者の育成や活動の支援、食事や女性特有の健康課題に関する講習会の開催等、女性が健康に、かつ、高い水準でスポーツ活動を継続していくための取組みを実施します。

主な事業

- 女性指導者の育成・活動支援 **新規**
- 専門家と連携した食事改善プログラムの提供 **新規**
- 女性特有の健康課題に関する講習会等の開催 **新規**

施策 1-5 ビジネスパーソンへのスポーツ推進

ビジネスパーソン、特に30代～40代のスポーツ実施率は他の年代に比べ低い状況です。

通勤時や外出時に「意識的に歩く」ことやオフィス内での階段利用等、日常でのちょっとした取組みもスポーツであるという認識を普及させ、スポーツをする楽しさや運動することの重要性に気付いてもらい、行動へとつなげることを目指します。

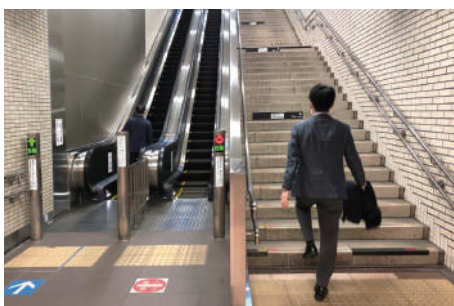
日々忙しく、まとまった時間や場所が確保できない中であっても、気軽に取り組むことができるウォーキングを推奨していくとともに、「仙台スポーツトワイライト・パス」の発行や夜間開催のスポーツ教室の開催等、ビジネスパーソンへのスポーツ活動を推進します。

施策 1-5-① 気軽にスポーツに取り組める環境づくりに向けたプロモーション活動の実施

スポーツナビゲーションせんだいや仙台スポーツ情報ナビ、SNS等の多様な手法により、スポーツの楽しさや体を動かすことの重要性について啓発するとともに、通勤時間や休憩時間等に気軽に取り組めるスポーツの紹介等を通じて、ビジネスパーソンへのスポーツ習慣づくりを促進します。

主な事業

- 運動不足の現状と多様なライフスタイルに対するスポーツ習慣づくりの普及啓発
- 通勤時間や休憩時間等を活用して気軽にできるスポーツの紹介



施策 1-5-② ビジネスパーソンへのスポーツ施設利用促進

早朝や夜間等のスポーツ施設の利用時間を拡張するとともに、「仙台スポーツトワイライト・パス」の利用を促進し、始業前や終業後のスポーツ活動を支援します。

主な事業

- スポーツ施設の利用時間の拡大
- 仙台スポーツトワイライト・パスの利用促進

施策 1-5-③ ビジネスパーソンへのスポーツ活動機会の充実

夜間・休日のスポーツ教室や夜間の仙台国際ハーフマラソン大会練習会の開催、ナイトランニングステーションの開設等、ビジネスパーソンへのスポーツ活動機会の充実を図ります。また、始めるきっかけとしてハードルが低く、通勤途中等でも気軽に取り組める持続可能なスポーツとしてウォーキングの推進に取り組みます。

主な事業

- ビジネスパーソン向けスポーツ教室・イベントの開催
- ウォーキング推進事業 【再掲】

施策 1-5-④ 親子で体を動かすことができるイベントの開催【再掲】

キッズスポーツデーやファミリースポーツデー等のスポーツイベントを開催し、子どもと一緒に楽しみながら体を動かす機会の充実に取り組みます。

主な事業

- キッズスポーツデーやファミリースポーツデー等の開催 【再掲】

施策 1-6 身近にスポーツができる場所・機会の充実

身近にスポーツができる場所や機会があることは、スポーツをする上で重要な要素です。

市民が気軽にスポーツに親しむことができるよう、自宅や職場等から近い場所にあるスポーツ施設や公園等の活動場所の紹介、スポーツイベントの開催状況等の情報を発信します。

また、利用しやすいスポーツ施設の整備・改修を進めるとともに、さらなる施設サービスの充実を図るなど、誰もが安全・安心・快適にスポーツを楽しむことができるよう、利用環境の向上に取り組みます。

施策 1-6-① スポーツ施設やスポーツイベント等に関する情報発信

スポーツナビゲーションせんだいや仙台スポーツ情報ナビ、SNS等の多様な手法により、自宅や職場等から近い場所にあるスポーツ施設や公園等の活動場所の紹介、スポーツイベントの開催状況等の情報を発信します。

主な事業

- 自宅や職場等から身近なところでスポーツができる場所の紹介やスポーツイベントの情報発信

施策1-6-② 市民ニーズに応じた施設サービスの充実

スポーツ施設の効率的な管理運営をさらに進めるとともに、キャッシュレス決済の導入や施設利用手続きの簡略化等の検討、施設利用時間の拡大、スポーツ用具や施設設備の充実など、市民ニーズに対応した利用環境の向上に取り組めます。

主な事業

- キャッシュレス決済の導入や利用手続きの簡略化等に向けた検討 **新規**
- スポーツ施設の利用時間の拡大 【再掲】
- スポーツ用具や施設設備の充実

施策1-6-③ 施設機能の維持・向上

「仙台市公共施設総合マネジメントプラン」を踏まえ、スポーツ施設の長寿命化及び安全性を確保するための計画的な改修・更新を引き続き実施するとともに、大規模改修時にあわせたユニバーサルデザインの採用やバリアフリー化、多言語化等を推進し、誰もが安全・安心・快適に利用できる施設環境をつくります。

また、大規模スポーツ大会の誘致・開催に向け、スポーツ施設の機能向上や、民間活力の導入を視野に入れた施設整備に関する調査・検討を進めます。

主な事業

- スポーツ施設の計画的な改修・更新の実施
- スポーツ施設のユニバーサルデザイン化、バリアフリー化等の推進 【再掲】
- スポーツ施設の長寿命化と連動したスポーツ施設の機能向上
- 民間活力の導入を視野に入れた施設整備の調査・検討

施策1-6-④ 広告収入等を活用したスポーツ施設の充実

スポーツ施設でのネーミングライツ収入の拡大を目指すとともに、施設の空きスペースの貸付や飲食物販等の自動販売機設置による収入増、施設内広告の導入検討など、施設の効用を最大限発揮する取組みを進めるとともに、これにより得た収入を施設改修やスポーツ備品の購入に充てるなど、利用者サービスの向上につなげます。

施策 1-6-⑤ 身近なところで体を動かせる空間づくり

市民が身近なところで気軽にスポーツができるよう、スポーツ施設や市立小中学校等の学校施設開放のほか、スポーツ指導員等の出張・WEBによるスポーツ教室の開催等に取り組みます。

主な事業

- 学校施設開放事業の推進
- 市民の健康を支える公園づくり・公園マネジメントの推進
- 出張やWEBによるスポーツ教室の開催



仙台元気塾「オンライン運動教室」
(出典：東北福祉大学)

Column

オープンスペースを活用した事例

スポーツのできる場所はスポーツ施設に限りません。公園などの身近なオープンスペースを活用し、キャッチボールや体操など気軽にスポーツのできる場所・空間を新たに創り出していくことも、施設の老朽化や財政制約などに対応した持続可能なスポーツ環境づくりの解決策の一つとして重要です。

国の議論においても、「地域において気軽にスポーツに親しむことができる場がさらに求められる状況」という課題に対応する施策の方向性案として「ストック適正化の下、既存施設の有効活用やオープンスペース等のスポーツ施設以外のスポーツができる場の創出」が必要との見解が示されています。

例えば、東京都渋谷区では、区全体を「15km²の運動場」と捉えて、運動することを生活習慣の一部にするためのプロジェクトを立ち上げて、身近な道路や緑道、公園など、人が行き交う場所を活用し、スポーツや遊びを通して体を動かしながら、地域に住んでいる人同士がつながることのできる機会づくりを応援しています。

北海道名寄市では、新型コロナウイルス感染症の影響によって学校の運動会の中止が相次ぐ中、名寄駅前商店街の道路を封鎖し運動場と見立てた「街なか運動会」が開催されました。商店街ならではの「買い物競走」、「幼児30メートル走」や名寄(なよろ)にちなんだ「746(なよろ)mリレー」といった地域ならではの競技を取り入れるなど、スポーツを通じた商店街の活性化を図るとともに、子どもから高齢者まで幅広い年代の市民が交流を深めました。



東京都渋谷区
(出典：スポーツ庁 WEB 広報マガジン)



北海道名寄市
(出典：名寄市HP)

施策 1-7 スポーツに関わる人材の育成と活動の場の確保

スポーツ推進委員やスポーツ指導者は、市民の生涯スポーツの推進にとって重要な役割を担っています。

地域スポーツにおいて総合的な推進役を担うスポーツ推進委員の人材確保や資質向上を図るとともに、指導者養成事業の支援やスポーツに関わる人材を効果的に活用するための仕組みづくりについて検討します。また、スポーツ団体のガバナンス強化や研修会等によるスポーツ関係者のコンプライアンスの徹底、体罰等の根絶に向けた啓発に努めます。

仙台市スポーツ賞では、長年にわたりスポーツ活動に貢献された方への表彰を行います。

施策 1-7-① スポーツ指導者等の養成・資質向上

本市スポーツ協会や加盟団体等による指導者養成事業への支援を継続して実施するとともに、スポーツ推進委員の人材確保や資質向上を図ります。

また、障害者スポーツ指導員や女性のスポーツ指導者の養成に取り組みます。

主な事業

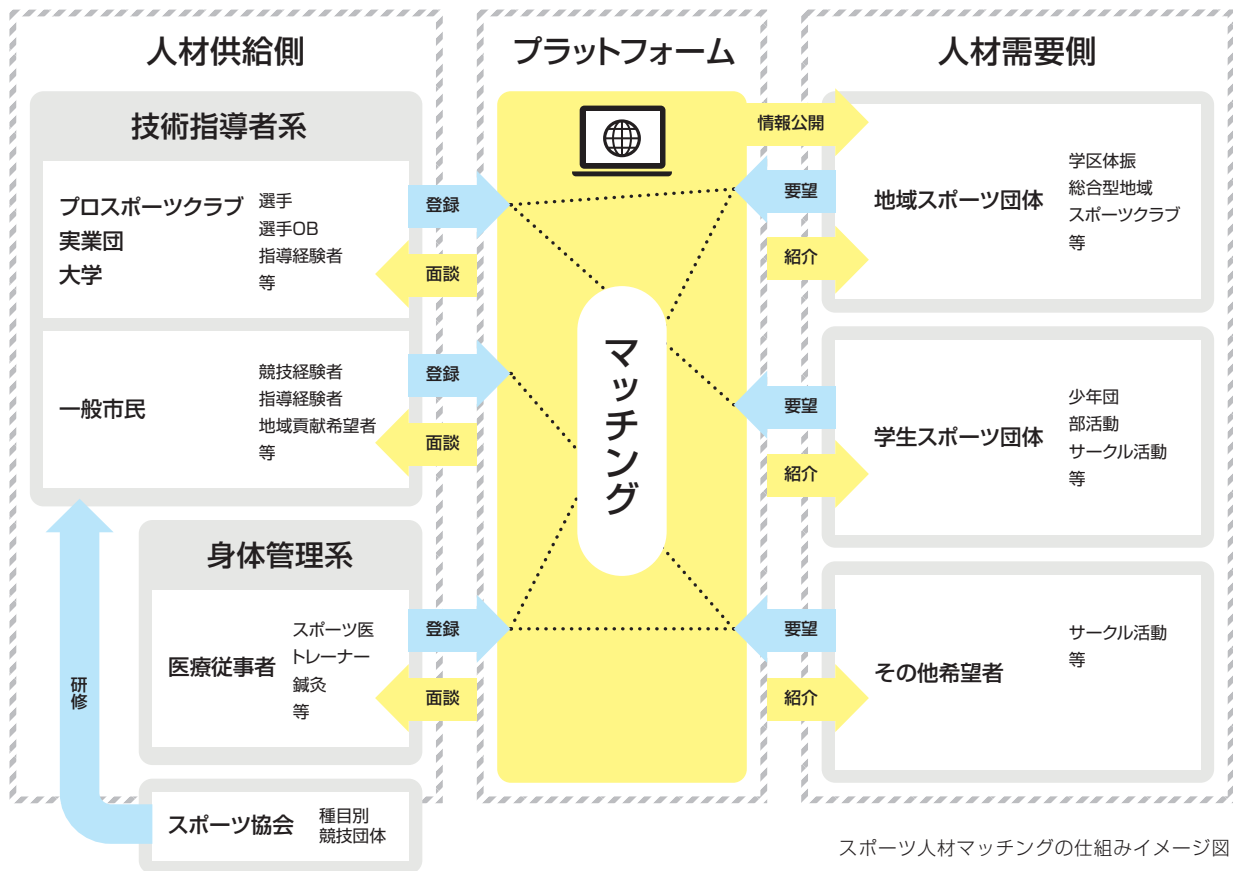
- スポーツ指導者等の養成・資格取得支援 【再掲】
- スポーツ指導者等の倫理・コンプライアンス強化の推進 【再掲】

施策 1-7-② アスリートや地域スポーツ指導者等を効果的に活用する仕組みの検討

部活動や市民向けのスポーツ指導等を必要としている人と、第一線を退いたアスリートやスポーツ指導者、スポーツドクター等スポーツに関する多様なスキルや専門性、実績等を有する人材を結び付ける仕組みの構築について検討します。

主な事業

- スポーツに関わる人材をマッチングする仕組みの構築の検討 **新規**



施策 1-7-③ スポーツ活動に貢献した人の表彰

長年にわたりスポーツ活動に貢献された方々を称えるため、仙台市スポーツ賞の実施を継続します。

主な事業

- 仙台市スポーツ賞の贈呈

施策 1-8 トップアスリート等との連携・支援

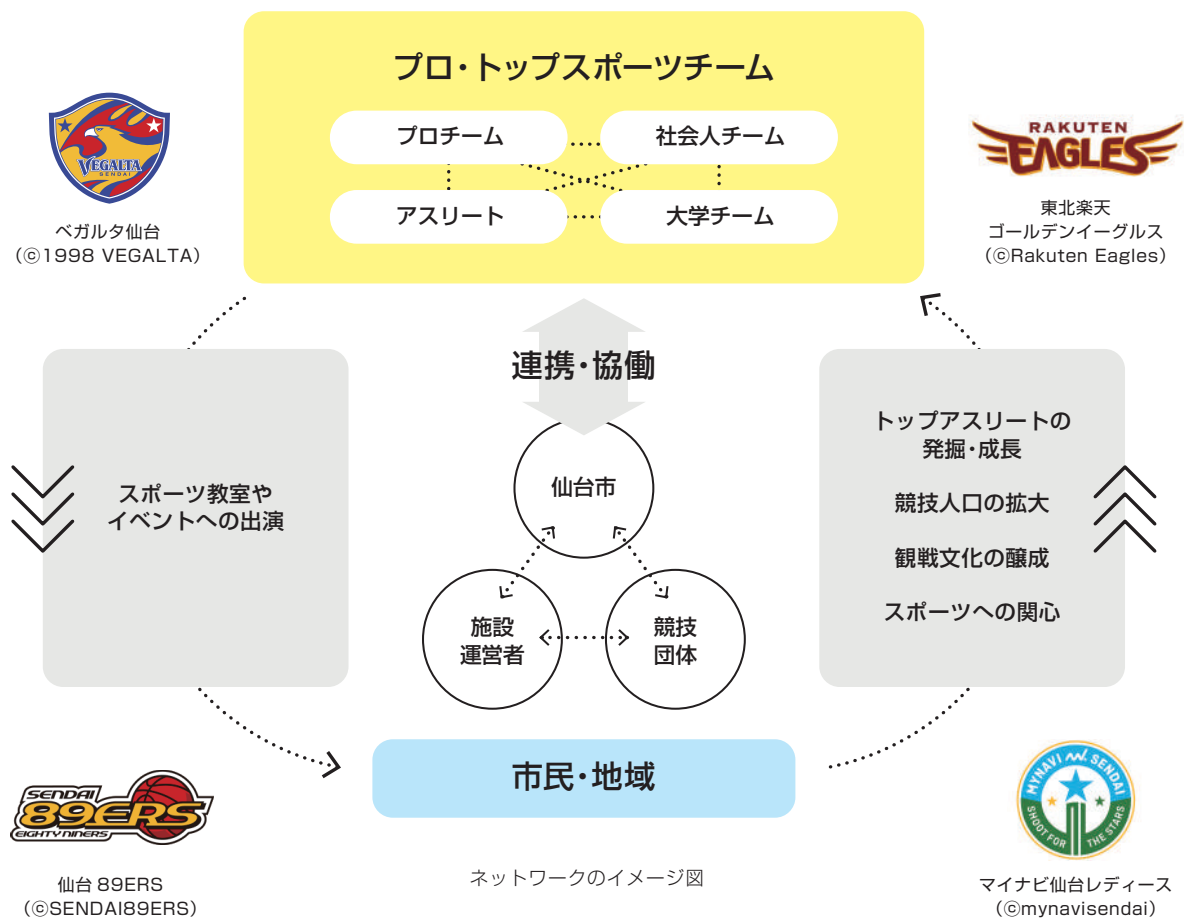
市民のスポーツへの参加促進や応援機運の醸成を図るため、本市の財産であり強みである地元のプロ・トップスポーツチームやアスリート、企業、大学等と連携する仕組みの構築を検討するとともに、本市ゆかりのアスリートが活躍する場の創出や、アスリートが継続的な競技活動をするための支援等に取り組みます。

施策 1-8-① プロ・トップスポーツチームやアスリート、企業、大学等と連携する仕組みの創出

市民向けスポーツ教室等の開催や地域イベントへの参加、高い発信力を生かしたスポーツ啓発活動など、本市のスポーツ施策を連携・協働して推進するためのプロ・トップスポーツチームやアスリート、企業や大学チーム等との有機的なネットワーク創出に向けた検討を行います。同ネットワークの連携・協働により、市民のスポーツ参加促進やチーム等に対する応援機運の醸成を図るなど、地域スポーツの活性化を目指します。

主な事業

- プロ・トップスポーツチーム等との有機的な連携に向けたネットワーク構築の検討 **新規**



施策1-8-② 本市ゆかりのアスリートが活躍する場の創出

本市ゆかりのアスリートによるスポーツイベントや教室を開催し、スポーツへの興味・関心の喚起につなげます。また、パブリックビューイングや出場報告会等の実施により応援機運を醸成するなど、本市ゆかりのアスリートの活躍を後押しします。

主な事業

- 本市ゆかりのアスリートと連携したスポーツイベント等の開催
- パブリックビューイングや出場報告会等の実施による応援機運の醸成

施策1-8-③ アスリートの競技活動支援

スポーツ障害予防、健康づくり、体力づくりに関する講演会の誘致・開催等により、アスリートの継続的な競技活動を支援します。

主な事業

- スポーツ障害予防、健康づくり、体力づくりに関する講演会等の誘致・開催
- 全国及び国際規模のスポーツ大会に出場する選手または団体等に対する支援

施策1-8-④ 優秀な成績を収めたアスリートの表彰

アマチュアスポーツにおいて優秀な成績を収めたアスリートを表彰します。

主な事業

- 仙台市スポーツ賞の贈呈 【再掲】



スポーツ賞表彰式

基本方針 2



地域コミュニティ活性化につながる スポーツ機会の充実

スポーツで人や地域と **“つながる”**

施策 2-1 地域スポーツ活動への興味・関心の喚起

本市では、学区民体育振興会やスポーツ少年団、各競技団体、総合型地域スポーツクラブ^{※20}等の地域スポーツ団体による様々なスポーツ活動が行われています。

地域でのスポーツ活動に参加しやすくなるよう、地域スポーツ団体の活動紹介や地域のスポーツ大会、地域におけるスポーツサークル・イベント情報等を積極的に発信し、地域スポーツ活動参加への機運を高めます。

施策 2-1-① 地域スポーツ団体の活動紹介やスポーツイベント等の情報発信

スポーツナビゲーションせんだいや仙台スポーツ情報ナビ、SNS等の多様な手法により、地域スポーツ団体の活動や地域スポーツ大会の紹介、地域のスポーツサークル・イベント情報等の積極的な発信に取り組みます。

主な事業

- 地域スポーツ団体の活動や地域スポーツ大会の紹介
- 地域で活動するスポーツサークルやイベントの紹介

施策 2-1-② プロ・トップスポーツチームや学生等と連携したスポーツ情報・魅力の発信

高い知名度のあるプロ・トップスポーツチームや「学都仙台」という学生の多い本市の強みを活かし、SNS活用の強化等効果的な情報発信に取り組みます。

主な事業

- プロ・トップスポーツチームや学生等と連携したスポーツ情報・魅力の発信 【再掲】

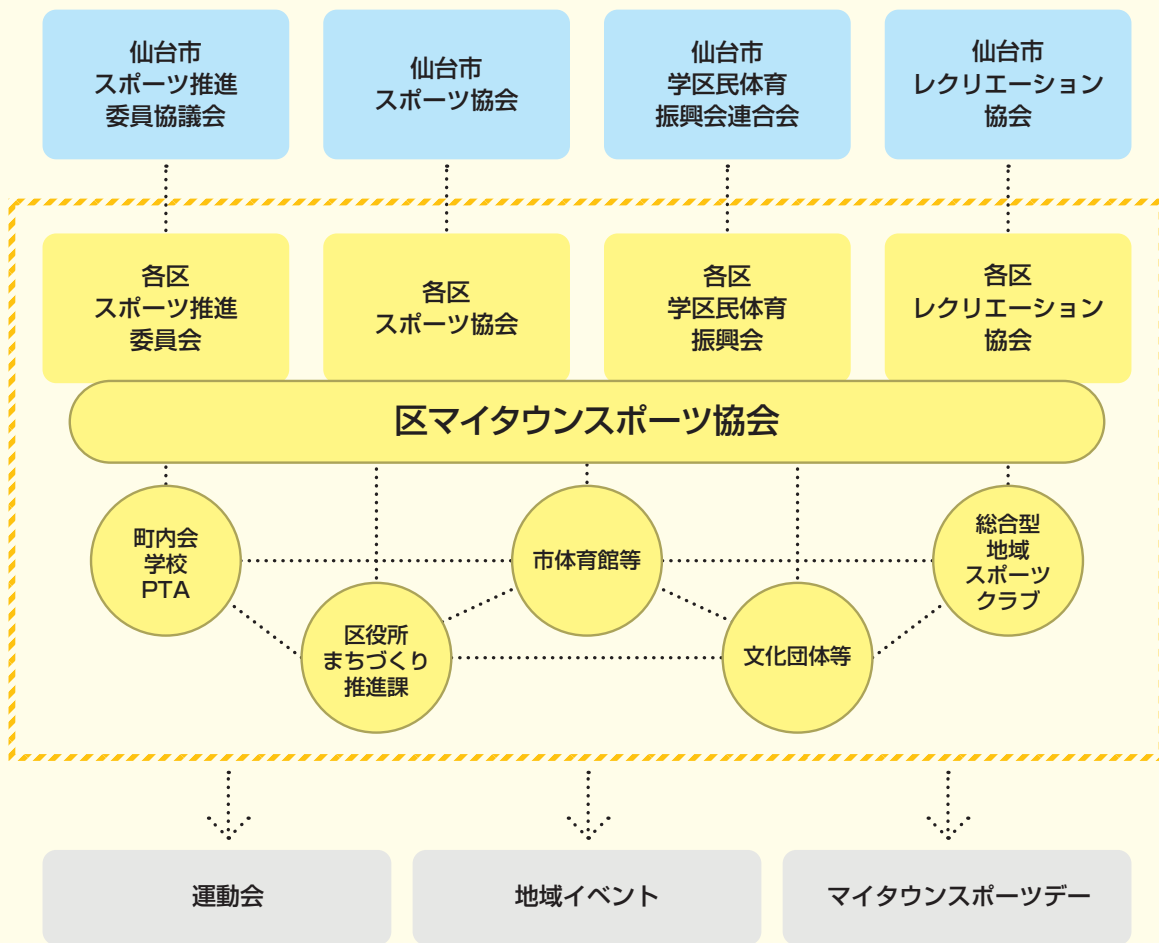
※20 地域の方々が中心となって運営し、子どもから高齢者まで自分の体力や技術・技能レベルに応じて、生涯にわたり楽しく継続的にスポーツ活動を行うことができる会費制の多目的・多世代型のスポーツクラブ。仙台市には令和4年3月現在、13の総合型地域スポーツクラブが設立されている。

Column 

本市の代表的なスポーツ団体

本市スポーツ施策の実現に向け、誰もが、いつでも、どこでも、スポーツに親しみ、楽しみ、参加することができる環境を創り上げていくうえで、スポーツ団体の活動は本市のスポーツシーンにおいて欠かすことのできないものです。

マイタウンスポーツデーや学区民運動会をはじめとした、地域スポーツ活動における環境づくりの担い手として、また、仙台国際ハーフマラソンをはじめとした大規模スポーツイベントにおけるスポーツボランティアとして、本市のスポーツ推進上の重要な役割を担っています。



本市スポーツ関連団体の関係性

施策 2-2 地域スポーツ活動の機会創出 重点① 施策

スポーツには人を惹きつける力、喜びや感動をともに分かち合い人と人をつなげる力があります。プロ・トップスポーツチームや地域スポーツ団体等との連携・協働により、身近なところで気軽に参加でき、幅広い層が楽しめるスポーツやレクリエーション活動など、地域スポーツ活動の機会を創出し、参加を促していくことで、地域の一体感の醸成や地域コミュニティの活性化へとつなげていきます。

施策2-2-① プロ・トップスポーツチームやアスリート、企業、大学等との連携による地域スポーツ活動の機会創出

プロ・トップスポーツチームやアスリート、企業、大学等との連携・協働によるスポーツイベントを開催し、「参加してみたいくなる」地域スポーツ活動の機会を創出します。

主な事業

- プロ・トップスポーツチームやアスリート、企業、大学等との協働による地域スポーツイベントの実施

施策2-2-② 市民参加型の多様なスポーツ・レクリエーション大会やイベントの開催

より幅広い市民が気軽に参加でき、楽しむことができる、多種目・多世代・多志向のスポーツ・レクリエーション大会やイベントを開催します。

主な事業

- マイタウンスポーツデーの開催 【再掲】
- 仙台市民レクリエーションまつりの開催 【再掲】
- 仙台リレーマラソンの開催



マイタウンスポーツデー
(出典：公益財団法人仙台市スポーツ振興事業団)

施策2-2-③ 地域スポーツ・レクリエーション活動のイベント開催支援

マイタウンスポーツ協会^{※21}や学区民体育振興会等が主催する地域スポーツ・レクリエーション活動のイベントや学区民運動会等の開催を支援します。

主な事業

- マイタウンスポーツ協会主催大会の開催支援
- 学区民運動会の開催支援
- 市民総体・武道まつりの開催支援

※21 各区のスポーツ関係団体が、区民の健康増進、地域間交流、地域スポーツの活性化のために設立。スポーツの日のスポーツイベント「マイタウンスポーツデー」の開催や、区民まつりへの参加などを通して、区におけるマイタウンスポーツ活動の中心として、活動している。

施策 2-3 地域スポーツ活動の担い手支援

本市では、学区民体育振興会をはじめ、スポーツ少年団や各競技団体、総合型地域スポーツクラブ等が地域で行っている様々なスポーツ活動をマイタウンスポーツ活動と位置づけ推進しています。

地域スポーツ団体の活動を継続的に支援することにより、市民が地域で主体的にスポーツに親しむことができる機会を確保するとともに、地域の多様な主体の方々との協働により、地域住民のニーズを捉えたスポーツ活動を推進します。

施策2-3-① 地域スポーツ団体の活動支援

学区民体育振興会等、地域スポーツ団体が行うマイタウンスポーツ活動を支援します。

主な
事業

- マイタウンスポーツ活動支援

施策2-3-② 地域スポーツ活動に貢献した人の表彰

長年にわたり地域のスポーツ活動に貢献された方々を表彰します。

主な
事業

- 仙台市スポーツ賞の贈呈 【再掲】

施策2-3-③ 地域スポーツ団体の活動のあり方に関する検討

少子高齢化や人口減少、地域コミュニティの希薄化等、地域スポーツを取り巻く環境が大きく変わってきている中で、学区民体育振興会など地域スポーツ団体が、持続的な地域スポーツ活動の担い手としての役割を果たすため、各団体をはじめ多様な主体の方々とともに、これからの地域スポーツ団体の活動のあり方について検討を進めます。



施策 3-1 本市スポーツイベント等への興味・関心の喚起

本市ゆかりのアスリートや本市に本拠地を置くプロ・トップスポーツチームの存在・活躍は、シビックプライド※22の醸成につながります。また、その活動や試合の開催により、多くの人々が地域に集まり様々な消費を中心とした経済効果を生むなど、まちの賑わい創出や経済の活性化にも貢献します。

本市のスポーツ大会やイベントの情報発信を、多様なメディアの活用により充実させるとともに、アスリートやプロ・トップスポーツチーム等との連携による効果的な情報発信に取り組みます。

施策 3-1-① 本市のスポーツ大会やイベント等の情報発信

スポーツナビゲーションせんだいや仙台スポーツ情報ナビ、SNS等の多様な手法により、本市のスポーツ大会やイベントに関する効果的な情報発信に取り組みます。

主な事業

- 本市が主催、共催するスポーツ大会やイベント等の情報発信

施策 3-1-② 本市ゆかりのアスリートやプロ・トップスポーツチームとの連携・協働による応援機運の醸成

本市ゆかりのアスリートや、プロ・トップスポーツチームの活躍を積極的に発信するとともに、アスリート等と連携して市民が愛着を持てるような取組みを協働して進めることで、応援機運の醸成や観戦者の拡大へつなげることを目指します。

主な事業

- 本市ゆかりのアスリートやプロ・トップスポーツチームの活動や試合情報等の発信
- プロスポーツチームのマスコットキャラクターを使用した原動機付自転車のデザインナンバープレートの交付 **新規**
- プロ・トップスポーツチームの支援組織と一体となった応援機運の醸成

※22 都市に対する市民の誇りのこと。

施策3-2-② プロ・トップスポーツチームとの連携による誘客促進

集客性の高い、本市に本拠地を置くプロ・トップスポーツチームと連携し、試合観戦を最大限に活用した誘客促進・交流人口の拡大に取り組みます。

主な事業

- プロ・トップスポーツチームとの連携事業による誘客促進

施策3-2-③ アウトドアアクティビティの活用

本市ならではの観光資源や自然環境等とスポーツを掛け合わせた体験型のアウトドアアクティビティを活用し、スポーツによる恒常的な交流人口の拡大を図ります。

主な事業

- アウトドアアクティビティの活用によるリピーターづくり



(出典：仙台大学)



(出典：仙台大学)

施策3-2-④ アーバンスポーツの振興

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の競技種目に加えられ、従来のスポーツの枠にとらわれない「楽しむスポーツ」、「遊びの要素を取り入れたアクティビティ」として若い世代を中心に人気の高まるアーバンスポーツの振興に向け、アーバンスポーツに触れる機会を創出するとともに、活動するための環境整備やアーバンスポーツを活用したツーリズムの可能性について検討を進めます。

主な事業

- スポーツ施設等でのアーバンスポーツの教室・イベントの開催
- 既存施設を活用した環境整備の検討
- アーバンスポーツツーリズムに関する検討 **新規**



3X3

(出典：3x3 JAPAN 株式会社)



スケートボード

(出典：photoAC)

施策3-2-⑤ 本市スポーツツーリズムのブランディング化に向けた調査・検討

本市ならではのスポーツツーリズムを戦略的に推進するため、新たな誘客につながる効果的なターゲット層やスポーツ競技種目等の調査・検討を行います。

主な事業

- 新たなスポーツツーリズムの推進に向けた調査・検討 **新規**

施策3-2-⑥ スポーツコミッションせんだいの機能強化

本市の特色を生かしたさらなるスポーツツーリズムの推進による交流人口の拡大や経済活性化、都市ブランドの向上に向け、大規模スポーツ大会の誘致・開催に向けたマーケティングやシティプロモーションへの強化等を戦略的に推進するための人材の確保や育成、組織のノウハウの集約を進めるなど、スポーツコミッションせんだいの機能強化を図ります。

主な事業

- 大規模スポーツ大会等の誘致・開催
- スポーツツーリズムと関連した観光情報等の発信強化 【再掲】
- 障害者スポーツ大会の誘致・開催 【再掲】

Column

スポーツコミッションせんだい

近年、スポーツ庁ではスポーツツーリズム需要拡大に向け、様々な戦略や施策を実践しており、その担い手のひとつとして期待されるのが全国各地のスポーツコミッション組織です。本市においても平成26(2014)年に「スポーツコミッションせんだい」が設立され、構成団体との連携のもと大規模スポーツ大会の誘致や開催支援に取り組んでいます。活動においては、行政や民間、大学、市民等様々な関係者を巻き込み、まちの活性化に向け協力してその運営を支えています。

これまでに蓄積された大会開催ノウハウやプロスポーツ球団への支援の取組みを活かして、引き続きスポーツの力をまち全体に広げていきます。



Sports Commission Sendai
スポーツコミッションせんだい

杜の都 **せんだい** で
スポーツ大会を!!

http://www.scs-sendai.jp

Sports Commission Sendai
スポーツコミッションせんだい

せんだい開催のメリット
ワンストップで大会運営をサポート

私たちに「スポーツコミッションせんだい」が提供する様々な分野の団体や企業からのノウハウや施設・設備に活用し、大会開催に際し様々な一体的にワンストップでサポートさせていただきます。各種多岐の場内誘客もはたし、会場周辺や会場内・輸送・観光など多岐に分野で支援いたします。本事業費から運営費に充てるなど、開催の負担軽減となるほか、開催の場内誘客から、開催期間中の観光客の増加にも貢献しております。スポーツコミッションせんだいのご活用いただきありがとうございます。

- 広報の支援
- 助成制度での支援
- 宿泊・交通の支援
- 大会運営の支援
- 各種手続きの支援
- 仙台を盛り込む支援

主要都市からのアクセシビリティ

安定した寒暖差

http://www.scs-sendai.jp

スポーツコミッションせんだいパンフレット
(出典：仙台市スポーツ振興事業団)

施策 3-3 スポーツを魅せる環境づくり

競技場等での観戦には、スポーツの迫力が体感できることをはじめ、興奮や感動、同じチームを応援している仲間との一体感を味わえるなど、多くの魅力があります。

スポーツ観戦の多様な楽しみ方を発信することや、誰もが観戦したくなる、観戦しやすい環境の整備等、スポーツを魅せる環境づくりに取り組みます。

施策3-3-① 様々なスポーツ競技の紹介

スポーツナビゲーションせんだいや、SNSの活用、講座の開催等の多様な手法により、プロ・トップスポーツの競技をはじめとした様々なスポーツ競技のルールや魅力、楽しみ方等を発信します。

また、プロ・トップスポーツチーム、本市ゆかりのアスリートが活躍する試合のパブリックビューイングの実施や、アスリート等がスポーツの魅力を直接語る機会の充実など、魅せるスポーツの発信強化に取り組みます。

主な事業

- スポーツ競技のルールや魅力、楽しみ方等の紹介
- パブリックビューイングや出場報告会等による応援機運の醸成 【再掲】
- アスリート等がスポーツの魅力語る機会の充実

施策3-3-② 誰もが観戦したくなる・観戦しやすいスポーツ環境の整備

「みる」スポーツ環境の充実に向け、大規模改修時におけるスポーツ施設の機能向上や、民間活力の導入を視野に入れた施設整備に関する調査・検討を進めます。また、スポーツ施設のユニバーサルデザインの採用やバリアフリー化の推進等、誰もが快適にスポーツ観戦できる環境を整備します。

主な事業

- スポーツ施設の長寿命化と連動したスポーツ施設の機能向上 【再掲】
- スポーツ施設のユニバーサルデザイン化、バリアフリー化等の推進 【再掲】
- 民間活力の導入を視野に入れた施設整備の調査・検討 【再掲】

施策3-3-③ スポーツレガシーの保存・活用

本市のスポーツ環境は、平成13(2001)年のみやぎ国体の開催、プロスポーツチームの誕生、マラソン等の市民参加型スポーツの発展など、近年、劇的に変化しています。東日本大震災からの復興の大きな力にもなった「仙台のスポーツ」のストーリーを、本市ゆかりの選手の活躍・業績等の歴史的財産や本市のスポーツ活動の記録とともに集約し、本市のスポーツレガシーとして次世代へと継承していきます。

また、こうしたスポーツレガシーを活用し、本市スポーツ文化の発信拠点として多くの方に来訪いただけるような展示ギャラリー等の創設について検討します。

施策 3-4 新たなスポーツ産業等との連携

国では、「スポーツ」とAIやIoT※23等の「テクノロジー」を融合・活用することで、スポーツが持つ新たな価値を創造し、スポーツビジネス機会の創造・拡大や社会課題の解決につながる可能性は大きいとしています。

新しいテクノロジーや機器によってスポーツの垣根が下がったり、スポーツを楽しく継続できたりするなど、デジタル技術の活用による新たなスポーツの有用性について検討を進めるほか、観光や情報、医科学等多様な産業との連携を図り、スポーツにおける新たなサービスの創出、スポーツの裾野の拡大を目指します。

施策3-4-① スポーツにおけるデジタル技術の活用やeスポーツ※24等新たなスポーツ産業との連携に関する検討

スポーツの現場におけるデジタル技術の活用により、これまでにないスポーツの楽しみ方や、「体を動かすこと×IT」による健康増進・予防医療等、新たなスポーツの機会、サービスの導入に関する情報収集や検討を進めます。

主な
事業

- デジタル技術の活用による新たなスポーツの機会・サービスの導入に関する検討 **新規**
- eスポーツに関する情報収集 **新規**

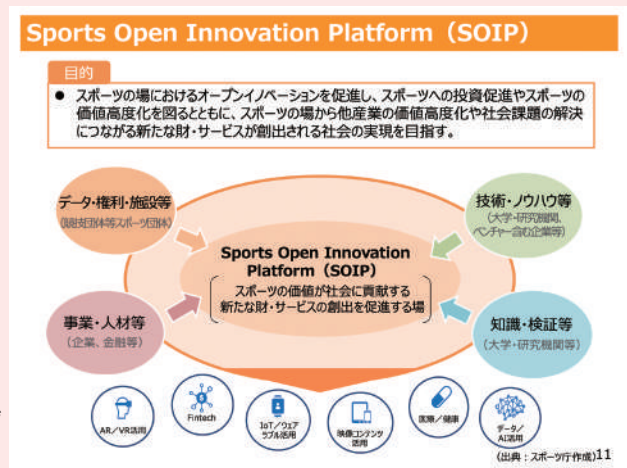
Column

スポーツの成長産業化に向けた デジタル技術の活用

スポーツ庁では、スポーツと他業界との連携によりスポーツの可能性を広げることを推進するなかで、スポーツや技術との親和性が高い研究機関や民間企業を巻き込んだ産学官連携による、新たな付加価値の創出が重要であるとしています。

本市においても、デジタル技術の活用による新たなスポーツサービスの創出に向けて検討を進めます。

産学官連携によるオープンイノベーションのイメージ
(出典：スポーツ庁)



※23 様々な「モノ」がインターネットに接続され、情報交換することにより相互に制御する仕組み。Internet of Things の略称。

※24 電子機器を用いて行う娯楽、競技、スポーツ全般を指す言葉であり、コンピューターゲーム、ビデオゲームを使った対戦をスポーツ競技として捉える際の名称。electronic sports の略称。

施策3-4-② 医学と連携したスポーツ障害の予防、スポーツ医学を活用した健康づくり・体力づくりの推進

仙台市医師会等との連携を図り、自分に適した運動をスポーツドクターが医学的にアドバイスするドクターコースプログラム^{※25}の活用推進や、スポーツ障害予防、健康づくり・体力づくり等に関する講演会の開催等を行います。

主な事業

- 仙台市体育館ドクターコースの活用推進
- スポーツ障害予防、健康づくり・体力づくりに関する講演会等の誘致・開催 【再掲】
- ジュニアアスリート育成セミナーの開催 【再掲】

施策 3-5 スポーツボランティアの育成・支援

仙台国際ハーフマラソン大会等の大規模スポーツ大会の運営など、本市のスポーツイベントは、多くのスポーツボランティアとの支え合いにより成り立っています。

スポーツボランティアへの参加は、スポーツに関わる楽しさ、スポーツを支え合う充実感や一体感を得ることができるとともに、自身の身体活動としてスポーツを「する」ことにもつながります。

こうしたスポーツボランティアの活動内容や魅力を紹介するとともに、スポーツボランティアの人材育成やスポーツイベント等の運営を支える機会の創出に取り組み、市民のスポーツボランティアへの参加意欲を高めます。

施策3-5-① スポーツボランティア活動への関心喚起

スポーツナビゲーションせんだいや仙台スポーツ情報ナビ、SNS等の多様な手法により、スポーツボランティアとしてスポーツに関わる楽しさやスポーツを支え合うやりがい等を発信し、スポーツボランティア活動への興味・関心を喚起します。

主な事業

- スポーツナビゲーションせんだいや仙台スポーツ情報ナビ、せんだいTube等による情報発信 【再掲】
- せんだいスポーツボランティアステーションでの情報発信

※25 仙台市医師会派遣のスポーツドクターと仙台市体育館のスポーツ指導員が、「自分に適した運動」を測定・診断し、アドバイスするプログラム。

施策3-5-② スポーツボランティアの養成

ボランティア活動に必要な知識・情報の習得のため、研修会・講演会を実施することで、スポーツボランティアの資質の向上を図ります。

また、中高生を対象とした講習会を開催し、若者のスポーツボランティアへの参画意欲を高めます。

主な事業

- スポーツボランティアに対する研修会・講演会の開催
- 中高生スポーツボランティア養成講座の開催

施策3-5-③ スポーツボランティアの活動機会の創出

認知度が高い大会運営スタッフのみならず、スポーツイベント等多様な活動機会を創出し、スポーツボランティアへの参画意欲を高めます。

また、スポーツボランティアを必要とする側とされる側がマッチングできるよう、総合案内窓口やホームページを通じた情報発信に取り組みます。

主な事業

- スポーツイベントにおけるスポーツボランティアの活用促進
- スポーツボランティアの多様な活動機会の創出
- せんだいスポーツボランティアステーションによるボランティア情報の発信



仙台国際ハーフマラソン大会での給水所ボランティア

